

単回使用型(使い捨て)A-PET素材フェイスシールドの取り扱い方法 P. 1

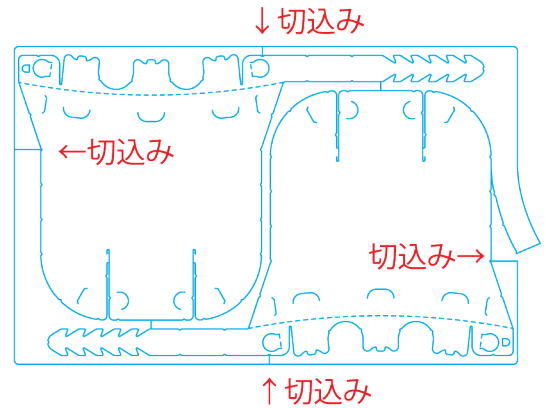
1. ご使用上の注意

- 飛沫感染予防以外の目的では使用しないでください。
- 空気中の微細な飛沫、粉塵などの吸込み防止にはマスクを使用してください。
- 手術室、ICUなど高度な衛生、クリーン度が要求される場所での使用を考慮していません。
- シートのエッジで手を切らないよう注意して取り扱ってください。
- 勢いよく枠を剥ぎ取るとシートが割れる恐れがあります。
- 割れた製品、切れ目の入った製品は使用しないでください。
- 極端に高温、低温になるところや、直射日光のあたる場所には置かないでください。
- 皮膚に異常がある方はご使用をお控えください。
- 本製品のご使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状を起こした時や気分が悪くなった時は使用を中止し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 装着後、一度外されたフェイスシールドは再利用せず、廃棄してください。
- 汚れた場合は新しいフェイスシールドに交換してご使用ください。
- 表裏を間違っでご使用されると、曇り止め剤塗布面が頭部に直接触れることとなります。
取扱い説明書にて表裏を十分に確認の上、ご使用ください。
- 曇り止め剤の特性上、塗布面が白く見えることがあります。
- 本製品に水、アルコール、酸性の液体等で拭く、もしくは噴霧することは避けてください。また本製品を加熱しないでください。
※曇り止め剤に使用している薬剤が脱落、もしくは変性することで皮膚、眼、気管に影響する可能性があります。
- 高温多湿環境下に長期間保管すると品質劣化の可能性がございます。
長期間保管した製品で、使用前または使用中に異常を感じた場合は使用を中止してください。

2. フェイスシールドの取り出し

納品時はフェイスシールドと外周枠が一体になっています

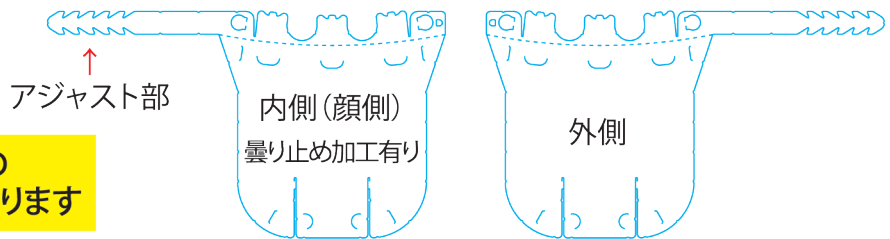
フェイスシールドを外周枠の切込みから剥がして取り出す



シートのエッジで手を切らないように注意すること

3. フェイスシールドのご使用面

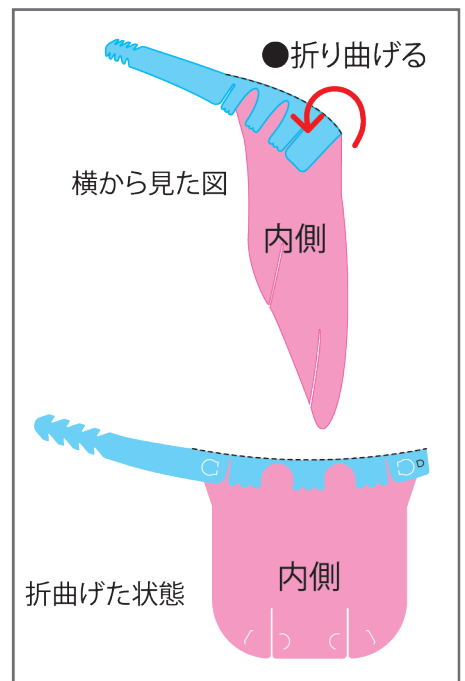
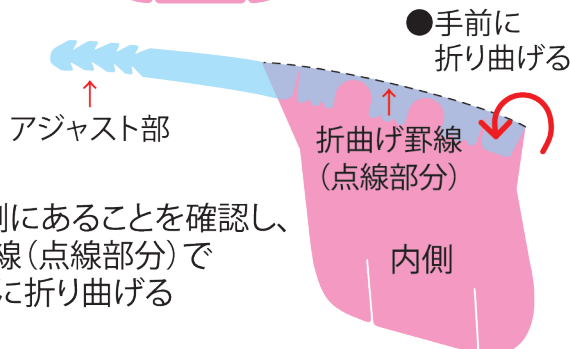
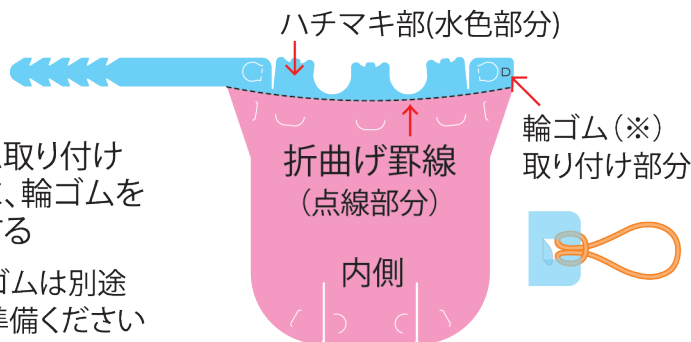
アジャスト部を左側にした時のシールド面が内側(顔側)になります



4. フェイスシールドの組立<1>

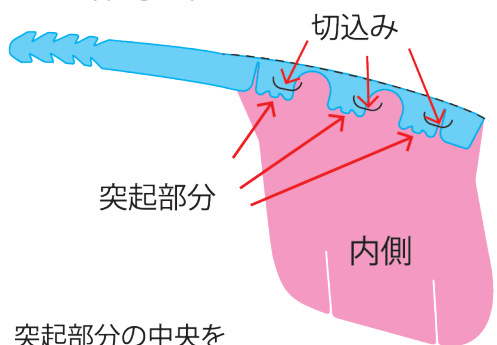
逆に折らないように注意すること

- ① 輪ゴム取り付け部分に、輪ゴムを装着する
(※) 輪ゴムは別途ご準備ください
- ② アジャスト部が左側にあることを確認し、湾曲した折曲げ罫線(点線部分)でハチマキ部を手前に折り曲げる

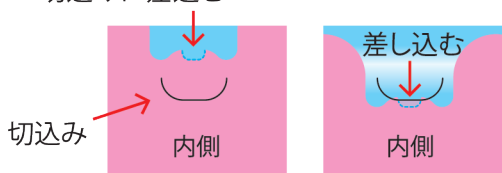


4. フェイスシールドの組立<2>

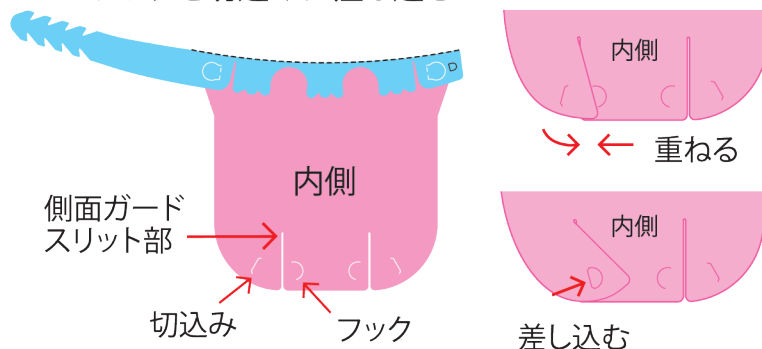
③突起部分を切込みに差し込んで立体的に組立てる



突起部分の中央を切込みに差し込む



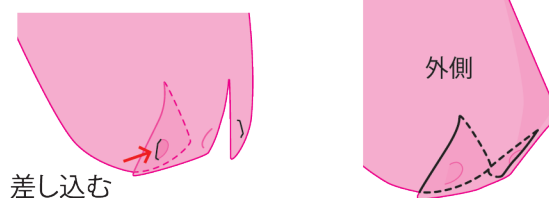
④側面ガードスリット部の両側を重ね合わせフックを切込みに差し込む



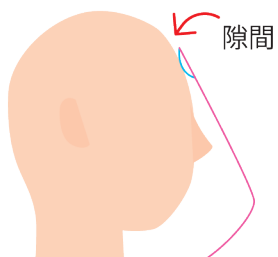
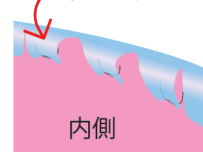
外側から見た図

両側のフックを差し込み立体的に組立てる

三角形の部分が内側になるように重ねる



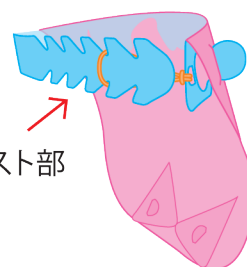
立体的に組立てる



突起部分3箇所を差し込むと、ハチマキ部が立体的になり、おでこの間に隙間ができる

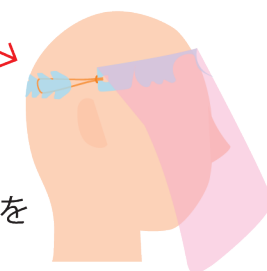
⑥頭のサイズに合わせて輪ゴムをアジャスト部にかける

アジャスト部



ゴムは顔の右側

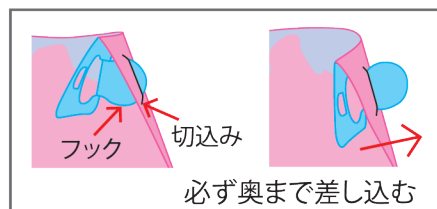
⑦おでこ部分にハチマキ部がくるようにフェイスシールドを装着する



⑤開き防止部のフックを切込みに差し込む(顔との開き防止)

開き防止部

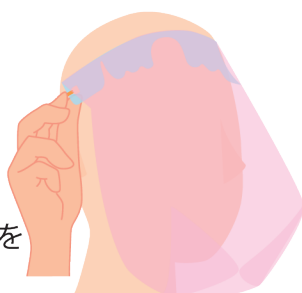
内側



6. フェイスシールドの脱着方法

フェイスシールド面には触れず脱着し、所定の場所へ廃棄すること

ハチマキ部を持って外す



内側に手を入れて持ち上げて外す

